

# 地域医療支援病院業務報告書

令和5年10月5日

(申請先)  
横浜市長

申請者 住 所 東京都品川区旗の台1-5-8

氏 名 学校法人 昭和大学  
理事長 小口 勝司

〔 法人の場合は、主たる事務所の  
所在地、名称及び代表者の氏名 〕

電 話 03-3784-8000(代表)

標記の件について、医療法第12条の2の規定に基づき、令和 4年度の業務に関して報告します。

## 1 開設者の住所及び氏名

住 所	〒142-8555 東京都品川区旗の台1-5-8
氏 名	学校法人 昭和大学 理事長 小口 勝司

(注)開設者が法人である場合は、「住所」欄には法人の主たる事務所の所在地を、「氏名」欄には法人の名称を記入すること。

## 2 病院名

フリガナ	ショウワダイガクヨコハマシホクブビョウイン
病院名	昭和大学横浜市北部病院

## 3 所在地

〒224-8503 横浜市都筑区茅ヶ崎中央35-1 電話：(045)949-7000(代表)
--

## 4 病床数

精神病床	感染症病床	結核病床	療養病床	一般病床	合計
92床	0床	0床	0床	597床	689床

5 施設の構造設備

施設名	施設概要
集中治療室	(主な設備) 病床数 14床 補助循環装置(IABP)1台、人工呼吸器2台、ペースメーカー1台、心電計2台、X線装置1台 他
化学検査室	(主な設備) 生化学自動分析器1台、血沈測定器1台、血算測定器1台、血液凝固測定機器1台、尿定性測定機器1台 他
細菌検査室	(主な設備) 遺伝子増幅検出システム、安全キャビネット2台、オートクレーブ1台 他
病理検査室	(主な設備) 自動染色装置1台、凍結組織切片作製装置1台、顕微鏡4台、遠心機、集細胞装置、バイオハザード対策用キャビネット 他
病理解剖室	(主な設備) 上下式解剖台1台、遺体貯蔵庫1台 他
輸血検査室	(主な設備) カード用全自動輸血検査装置1台、血小板保存庫1台 輸血用血液製剤保冷庫及び試薬検体用保冷(凍)庫 9台 他
研究室	(主な設備) 机、椅子、PC、電子カルテ、ホワイトボード
講義室	室数 11室 収容定員 250人
図書室	室数 1室 蔵所数 3,600冊程度 雑誌 誌
救急用又は患者搬送用自動車	(主な設備) 保有台数 2台
医薬品情報管理室	【専用室の場合】 床面積 52.84m <sup>2</sup>

(注) 主な設備は、主たる医療機器、研究用機器、教育用機器等を記入すること。

地域医療支援病院紹介率及び地域医療支援病院逆紹介率

1 紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績

承認要件	<input checked="" type="checkbox"/> 紹介率82%を上回っている	
	<input type="checkbox"/> 紹介率が65%を超え、かつ、逆紹介率が40%を超えること	
	<input type="checkbox"/> 紹介率が50%を超え、かつ、逆紹介率が70%を超えること	
紹介率 ※患者数は延べ人数	①／②－(③＋④＋⑤)	86.2%
	①紹介患者数	21,747人
	②初診患者数	30,092人
	③地域公共団体又は医療機関に所属する救急自動車により搬入された患者の数(初診に限る)	4,176人
	④休日又は夜間に受診した救急患者の数(初診に限る)	674人
	⑤健康診断を目的とする受診により、治療の必要性を認めて治療を開始した患者の数(初診に限る)	0人
逆紹介率 ※患者数は延べ人数	⑦／②－(③＋④＋⑤)	92.3%
	⑦逆紹介患者数	23,294人

救急医療を提供する能力を有することを証する書類

1 重症救急患者の受入れに対応できる医療従事者の確保状況

職種	人数	職種	人数	職種	人数
医師	134人	歯科医師	0人	看護師	135人
薬剤師	26人	臨床検査技師	35人	臨床工学技士	20人
診療放射線技師	34人	保健師	0人	看護補助者	0人

(注)非常勤医師等、常勤換算で記載すること。

2 重症救急患者のための病床の確保状況

優先的に使用できる病床	25床
専用病床	25床

(注)一般病床以外の病床を含む場合は、病床区分ごとに記載すること。

### 3 重症救急患者に必要な検査、治療を行うために必要な診療施設の概要

施設名	床面積	設備概要	24時間使用の可否
手術室	2,025.6㎡	(主な設備)手術室11室、麻酔器11台、人工心肺装置2台、補助循環装置(1台)、(PCPS)医療ガス配管、ペースメーカー1台、除細動器2台、他	可 <input checked="" type="checkbox"/> 否 <input type="checkbox"/>
内視鏡室	732.8㎡	(主な設備)上部内視鏡4台、下部内視鏡4台	可 <input checked="" type="checkbox"/> 否 <input type="checkbox"/>
集中治療室(ICU)	656.0㎡	(主な設備)病床数14床、補助循環装置(IABP)1台、人工呼吸器2台、ペースメーカー1台、心電計2台、X線装置1台 他	可 <input checked="" type="checkbox"/> 否 <input type="checkbox"/>
救急センター外来	448.7㎡	(主な設備)蘇生室、除細動器2台、医療ガス配管、ベッドサイドモニター8台、呼吸器2台、診察室6室(うち、1室は陰圧機能を有する)他	可 <input checked="" type="checkbox"/> 否 <input type="checkbox"/>
放射線検査室	2,237.9㎡	(主な設備)一般撮影4台、CT3台MRI2台、透視撮影2台、乳房撮影1台、血管撮影3台 他	可 <input checked="" type="checkbox"/> 否 <input type="checkbox"/>
化学検査室	284.17㎡	(主な設備)生化学自動分析機1台血沈測定器1台 他	可 <input checked="" type="checkbox"/> 否 <input type="checkbox"/>
超音波検査室	107.1㎡	(主な設備)超音波診断装置6台、ポータブル超音波診断装置1台	可 <input type="checkbox"/> 否 <input checked="" type="checkbox"/>
中央処置室	201.1㎡	(主な設備)ベッド11床(うち1台は診察台、2台は自己血採血用リクライニング式)医療ガス配管、ストレッチャー1台	可 <input type="checkbox"/> 否 <input checked="" type="checkbox"/>
血液浄化室	323.8㎡	(主な設備)人工透析用ベッド18床CHDF4台、個人用透析装置10台、アフェレシスモニター1台、透析用監視装置13台、透析液供給装置1台、水処理装置1台 他	可 <input type="checkbox"/> 否 <input checked="" type="checkbox"/>

### 4 備考

- ・救急病院指定医療機関
- ・横浜市二次救急拠点病院A体制指定医療機関
- ・横浜市小児救急拠点病院指定医療機関
- ・救急科医師を中心に、全診療科協力体制で365日24時間の重症救急患者応需を行っております。

(注) 特定の診療科において、重症救急患者の受入体制を確保する場合には、その旨を記載すること。すでに、救急病院等を定める省令(昭和39年厚生省令第8号)に基づき都道府県知事の救急病院の認定を受けている病院、救急医療対策の設備事業について(昭和52年7月6日付け医発第692号厚生省医務局長通知)に基づき救急医療を実施している病院にあっては、その旨を記載すること。

5 救急医療の提供の実績【(1)又は(2)のどちらかを選択し記入すること】	
(1)救急患者数	
救急用又は患者輸送自動車により搬入した救急患者の数	6,210人
	(3,945人)
上記以外の救急患者の数	3,804人
	(668人)
合計	10,014人
	(4,613人)
※括弧内は、初診救急患者数	
(2)救急医療圏(2次医療圏)人口における救急搬送者数割合	
A：救急用又は患者輸送用自動車により搬送した救急患者の数	6,210人
B：救急医療圏(2次医療圏)人口※	3,768,363人
C： $A/B \times 1,000 > 2$	1.647930414
※2022年4月1日時点の人口	
6 救急用又は患者輸送用自動車	
救急用又は患者輸送用自動車	2台

地域医療従事者による診療、研究又は研修のための利用(共同利用)のための体制が整備されていることを証する書類

1 共同利用の実績

共同利用を行った医療機関の延べ数	374施設
そのうち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数	119施設
医療機器共同利用件数	374件
共同利用病床数	0床
共同利用に係る病床の病床利用率	0%

2 共同利用の施設・設備等

医療機器							
コンピューター断層撮影装置(CT)	<input checked="" type="checkbox"/>	磁気共鳴コンピューター断層撮影装置(MRI)	<input checked="" type="checkbox"/>				
陽電子診断装置(PET-CT)	<input checked="" type="checkbox"/>	直接撮影用エックス線装置	<input type="checkbox"/>				
核医学診断装置(RI)	<input checked="" type="checkbox"/>	乳房撮影用エックス線装置	<input type="checkbox"/>				
診療用高エネルギー放射線発生装置	<input type="checkbox"/>	骨密度測定装置	<input checked="" type="checkbox"/>				
ホルター心電図装置	<input type="checkbox"/>	消化管内視鏡検査装置	<input type="checkbox"/>				
頸動脈超音波装置	<input type="checkbox"/>	心臓超音波装置	<input type="checkbox"/>				
下肢静脈超音波装置	<input type="checkbox"/>	その他( )	<input type="checkbox"/>				
手術室	<input type="checkbox"/>	病床	<input type="checkbox"/>	図書室	<input type="checkbox"/>	会議室・講義堂	<input type="checkbox"/>

(注) 当該病院の建物の全部若しくは一部、設備、器機又は器具のうち、共同利用の対象とする予定のものを明記すること。

3 共同利用の体制

共同利用に関する規定の有無

有 <input checked="" type="checkbox"/>	無 <input type="checkbox"/>
---------------------------------------	----------------------------

(注) 共同利用に関する規定がある場合には、当該規定の写しを添付すること。

4 登録医療機関の名簿

地域医療支援病院開設者との経営上の関係	有	0件
	無	472件

(注) 当該病院と同一の2次医療圏に所在する医療機関のみ記入すること。

(注) 承認要件－開設者と直接関係のない医療機関が現に共同利用を行っている全医療機関の5割以上であること。

地域医療従事者の資質の向上を図るための研修を行わせる能力を有することの証明

1 研修内容(研修会等名称、研修内容、開催日、参加医療機関数)

別紙のとおり
--------

2 研修の実績

(1) 地域の医療従事者への実施回数	24回
(2) (1)の研修参加者数	1,824人

(注1) 研修には、当該病院以外の地域の医療従事者が含まれるものを記入すること。  
(注2) (2)には、前年度の研修生の実数を記入すること。

3 研修の体制

(1) 研修プログラムの有無	有 <input checked="" type="checkbox"/>	無 <input type="checkbox"/>
(2) 研修委員会設置の有無	有 <input checked="" type="checkbox"/>	無 <input type="checkbox"/>
(3) 研修指導者数	2人	

4 研修実施のための施設及び設備の概要

施設名	床面積	設備概要
大会議室	83.00㎡	(主な設備) 机、椅子、プロジェクター、音響設備、電子カルテ及びOAパソコンLAN環境、モニター
第1会議室	35.00㎡	(主な設備) 机、椅子、電子カルテ及びOAパソコンLAN環境、モニター
第2～5会議室	25.00㎡	←1室あたりの床面積 (主な設備) 机、椅子、電子カルテ及びOAパソコンLAN環境、モニター
研究室(スキルスラボ)	36.00㎡	(主な設備) 机、椅子、PC、電子カルテ、ホワイトボード
研究室2(スキルスラボ)	31.00㎡	(主な設備) 机、椅子
ファミリーホール	66.00㎡	(主な設備) 机、椅子、プロジェクター、音響設備、OAパソコン、LAN環境、電子カルテ無線環境
講堂	143.00㎡	(主な設備) 机、椅子、プロジェクター、音響設備、OHP、演台、舞台
西棟3階 会議室	26.53㎡	(主な設備) 机、椅子
図書室	40.00㎡	(主な設備) 蔵書数 3,600冊

診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

管理責任者(役職名)	病院長	
管理担当者(役職名)	事務部長	
保管場所		
診療に関する諸記録 (病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約)	(診療録関係) 診療録管理室  (病院日誌) 管理課	
病院の管理及び運営に関する諸記録	共同利用の実績	地域医療連携室
	救急医療の提供実績	管理課
	地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修実績	管理課
	閲覧実績	診療録管理室
	紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績数を明らかにする帳簿	地域医療連携室

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。



診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法に関する書類

閲覧責任者(役職名)	事務部長		
閲覧担当者(役職名)	管理課		
閲覧の求めに応じる場所	管理課内会議室		
前年度の総閲覧件数			0件
閲覧者別	当該病院に患者を紹介しようとする	医師	0件
		歯科医師	0件
	地方公共団体		0件
	その他		0件

委員会の開催の実績

委員会の回数	4回
委員会における議論の概要	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年6月8日開催               <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 各種統計データ(診療実績、紹介率・逆紹介率集計、高度医療機器共同利用状況、学生実習受入実績)</li> <li>2. 医療機関訪問実績</li> <li>3. 高齢者施設等からの救急搬送実績</li> <li>4. 新型コロナウイルスに対する当院の取組</li> <li>5. 地域医療連携フォーラムの開催案内</li> <li>6. 令和4年度 各種スケジュール</li> </ol> </li> <li>・令和4年9月14日開催               <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 各種統計データ(診療実績、紹介率・逆紹介率集計、高度医療機器共同利用状況、学生実習受入実績)</li> <li>2. 医療機関訪問実績</li> <li>3. 高齢者施設等からの救急搬送実績</li> <li>4. 新型コロナウイルスに対する当院の取組</li> <li>5. 地域医療連携フォーラム開催報告</li> <li>6. 市民公開講座の開催案内</li> </ol> </li> <li>・令和4年12月14日開催               <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 各種統計データ(診療実績、紹介率・逆紹介率集計、高度医療機器共同利用状況、学生実習受入実績)</li> <li>2. 医療機関訪問実績</li> <li>3. 高齢者施設等からの救急搬送実績</li> <li>4. 新型コロナウイルスに対する当院の取組</li> <li>5. 地域医療連携フォーラム開催報告</li> </ol> </li> <li>・令和5年3月8日開催               <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 各種統計データ(診療実績、紹介率・逆紹介率集計、高度医療機器共同利用状況、学生実習受入実績)</li> <li>2. 医療機関訪問実績</li> <li>3. 高齢者施設等からの救急搬送実績</li> <li>4. 新型コロナウイルスに対する当院の取組</li> <li>5. 地域医療連携フォーラム開催報告</li> <li>6. 令和5年度 各種スケジュール</li> </ol> </li> </ul>	

(注) 委員会の開催回数及び議論の概要については、前年度のものを記載すること。

患者相談の実績

患者相談を行う場所	相談窓口 <input checked="" type="checkbox"/> 患者サポート室 <input checked="" type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/>
	「その他」記入欄
主として患者相談を行った者(対応者) (複数回答可)	がん認定看護師、緩和ケア看護師、社会福祉士、精神保健福祉士、薬剤師、栄養士、事務員
患者相談件数	765件
患者相談の概要	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・がん相談</li> <li>・受診・病気の相談</li> <li>・在宅医療、介護、看護の相談</li> <li>・食事、栄養に関する相談</li> <li>・薬、栄養に関する相談</li> <li>・医療安全に関する相談</li> <li>・ホスピス、緩和ケアに関する相談</li> <li>・症状、後遺症に関する相談</li> <li>・セカンドオピニオンの相談</li> <li>・生活費、社会保険制度に関する相談</li> <li>・苦情、クレーム 等</li> </ul> <p>上記について、必要に応じて専門スタッフが速やかに対応し、傾聴、情報提供、提案、他部署への連絡などの対応が出来る体制としている。</p>	

(注) 患者相談の概要については、相談内容を適切に分類して記載するとともに、相談に基づき講じた対策等があれば併せて記載すること。また、個人が特定されないよう配慮すること。

その他の地域医療支援病院に求められる取組みに関する書類(任意)

1 病院の機能に関する第三者による評価

病院の機能に関する第三者による評価の有無		有 <input checked="" type="checkbox"/>	無 <input type="checkbox"/>
評価を行った機関名、評価を受けた時期	1.公益財団法人日本医療機能評価機構 2018年10月5日(一般病院2・副機能精神科病院) 2.特定非営利活動法人卒後臨床研修評価機構 2019年12月1日 3.公益社団法人 日本適合性認定協会 2023年3月23日(ISO15189)		
(注) 医療機能に関する第三者による評価については、日本医療機能評価機構等による評価があること。			

2 果たしている役割に関する情報発信

果たしている役割に関する情報発信の有無		有 <input checked="" type="checkbox"/>	無 <input type="checkbox"/>
情報発信の方法、内容等の概要	・情報発信の方法、内容等の概要 ホームページ、市民公開講座、病院だより、地域連携ニュース 等		

3 退院調整部門

退院調整部門の有無		有 <input checked="" type="checkbox"/>	無 <input type="checkbox"/>
退院調整部門の概要	・退院調整部門の概要 「総合サポートセンター」において看護師・MSW・PSWが対応。 入院が決まった患者に対して看護師が面談を行い、入院前から退院に向けての支援を開始している。また、必要に応じて看護師・MSW・PSWが退院促進・退院支援を行っている。 あわせて、近隣の医療機関と定期的に連絡会を開き情報交換を行うなど、病病連携の強化を図っている。		

4 地域連携を促進するための取組み

地域連携クリティカルパスの策定		有 <input checked="" type="checkbox"/>	無 <input type="checkbox"/>
策定した地域連携クリティカルパスの種類、内容	5大がん(大腸がん、胃がん、肺がん、肝臓がん、乳がん)、前立腺がん、脳卒中、認知症		
地域連携クリティカルパスを普及させるための取組	外来において地域連携クリティカルパスの活用を努めている。		

## 昭和大学横浜市北部病院 共同利用規程

### 【目的】

第1条 この制度は昭和大学横浜市北部病院（以下「北部病院」）の施設・医療設備を地域の医療従事者の、診療・研究又は研修を目的とした利用（以下「共同利用」）に共し、地域医療機関との連携の強化と、医療従事者相互の研鑽を図り、円滑適正な医療サービスを提供するため必要な事項を定める。

### 【利用対象者】

第2条 北部病院の施設等を共同利用できる対象者は、「昭和大学横浜市北部病院登録医制度運営規程」に定める登録医とする。

### 【施設・設備等】

第3条 当院における共同利用の範囲は次の通りとする。

- (1) 共同利用のための専用病床（以下「共同病床」）
- (2) 高度医療機器等（CT、MRI、PET/CT、その他院長が必要と認めた機器）
- (3) 図書室の利用
- (4) その他（諸記録の閲覧、検査及び治療の立会い、研修会及び症例検討会等への参加）

### 【対象施設の利用】

第4条 共同病床の入院患者の診療及び指導は、登録医と病院の主治医が共同して行うものとする。主治医が不在の場合は、当該診療科科長が代行する。

### 【共同利用時間】

第5条 共同利用時間については、病院の休日を除く月曜日から金曜日までの午前9時から午後5時までとする。

### 【利用手続き】

第6条 当院内の設備・施設を利用する際は、予め所定の様式に必要事項を記入し、当院の許可を得るものとする。

### 【利用者の義務】

第7条 第3条に定める施設、設備等を共同利用する場合は、北部病院の諸規程を遵守する。

- 2 当院で知り得た患者の個人情報や診療内容について守秘義務を遵守する。
- 3 当院内の設備・施設を利用する際は、当院が準備する名札（登録施設名）を着用する。

【所管】

第8条 共同利用に関しては、昭和大学横浜市北部病院「地域医療連携室」に担当者をおく。

2 共同利用に関する責任者は同室長とする。

【その他】

第9条 共同利用に必要な事項は、北部病院「地域医療支援病院運営協議会」にて協議の上、当院の院長が決定する。

(付則)

この規程は、平成22年4月1日から施行する。

## 令和4年(2022)度研修一覧

開催日	研修会・症例検討会名称	内容	参加人数
2022年5月26日(木)	KSRS Webセミナー (神奈川脊椎研究会)	講演	20名
2022年6月9日(木)	横浜北部精神科懇話会	症例提示、講演	30名
2022年6月21日(火)	がん診療のトータルケアを考える会	講演	40名
2022年7月21日(木)	多摩川臨床整形外科医会	特別講演	40名
2022年7月24日(日)	EMR/ESD研究会	症例検討など	200名
2022年9月17日(土)	AI拡大内視鏡研究会	症例検討など	300名
2022年9月17日(土)	神奈川臨床整形外科医会	特別講演	40名
2022年9月18日(日)	大腸IIG研究会	症例検討など	250名
2022年10月6日(木)	疼痛治療を考える会	講演	40名
2022年10月18日(火)	横浜北部エリア整形外科医療連携の会	教育講演、基調講演(酒井講師)	75名
2022年10月18日(火)	整形外科治療連携	講演	40名
2022年10月18日(火)	昭和大学4病院合同がん化学療法研修会	免疫チェックポイント阻害薬による免疫関連有害事象に関する講演と事例検討	113名
2022年10月19日(水)	喘息の診断治療	講演、症例検討	20名
2022年10月19日(水)	地域連携webセミナー	講演	40名
2022年10月28日(金)	横浜北部地区・昭和大学横浜市北部病院眼科WEB眼科 地域医療連会の会	医局紹介、研究発表	20名
2022年11月16日(水)	都筑区医師会学術講演会	講演	20名
2022年11月20日(日)	横浜市北部緩和ケア研修会	集合研修	22名
2022年12月1日(木)	横浜北部精神科懇話会	症例提示、講演	30名
2023年1月27日(金)	感染対策向上加算合同訓練	フルPPEの着脱訓練に関して(着脱演習)	23
2023年2月19日(日)	横浜市北部緩和ケア研修会	集合研修	24名
2022年2月20日(月)	昭和大学チームファーマシスト連携協議会	トレーニングレポートを中心とした豊洲地域での骨太な薬業連携 ～よりよい患者ケアを目指して～	80名
2023年3月3日(金)	第9回昭和大学横浜市北部地区眼科病診連携の会	医局紹介、症例発表等	17名
2023年3月11日(土) ～12日(日)	国際消化器内視鏡セミナー(YOKOHAMA LIVE)	内視鏡LIVE	300名
2023年3月28日(火)	横浜北部整形外科地域医療連携講演会	特別講演(三輪准教授)、基調講演(川崎教授)	40名